

企画展

高梁市発足20周年記念



高木聖鶴展

— かな書の世界 —



《天津風》

会期／令和6年

10/13[日]-12/2[月]

入館料 一般 ————— 500円
65歳以上・高校・大学生 — 300円
中学生以下 ————— 無 料

※障がい者手帳を持参の方と付き添いの方お1人まで無料

開館時間 9:00～17:00 (但し、入館は16:30まで)

休館日 火曜日

主催／高梁市歴史美術館

後援／総社市、朝陽書道会、岡山県書道連盟、岡山県郷土文化財団、山陽新聞社、
朝日新聞岡山総局、毎日新聞岡山支局、読売新聞岡山支局、NHK岡山放送局、
RSK山陽放送、TSCテレビせとうち、OHK岡山放送、KSB瀬戸内海放送、
RNC西日本放送、吉備ケーブルテレビ

会場／高梁市文化交流館2階

高梁市歴史美術館

岡山県高梁市原田北町1203-1

TEL.0866-21-0180

関連イベント

▶開会式・書家高木聖雨氏による
特別ギャラリートーク

日時 10/13(日) 10:00～

会場 高梁市歴史美術館 ロビー・展示室 ※要入館券

▶高梁高校書道部による
書道パフォーマンス

日時 11/2(土) 14:00～

会場 高梁市文化交流館2階 市民ギャラリー

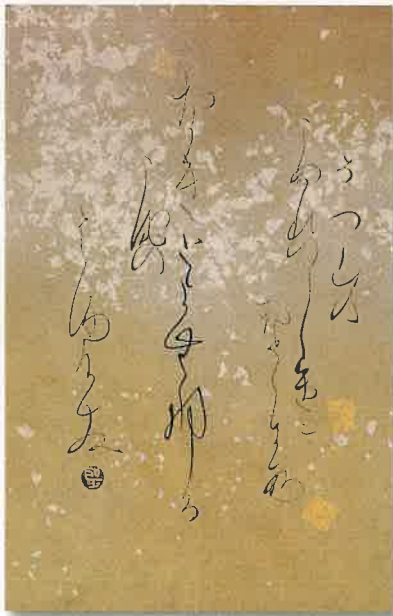
高木聖鶴展 — かな書の世界 —



森の芸術祭
PICK UP
PROGRAM

高木聖鶴氏(1923-2017)は総社市に生まれ、書家の内田鶴雲に師事するとかな書に取り組み、日展の特選、会員賞、内閣総理大臣賞など多くの賞を受賞します。平成25年(2013)には、長年にわたってかな文字を追求し、書道界の発展に貢献したことが評価され文化勲章を受章しています。

聖鶴氏は旧制高梁中学校(現在の岡山県立高梁高等学校)で学んだ、高梁ゆかりの人物でもあります。本展は、聖鶴氏の作品を高梁市にご寄贈いただいたことを記念して開催するもので、寄贈作品11点を含め約40点を展示し、聖鶴氏が生涯追い求めた書の神髄をご覧ください。



《なつ山の》



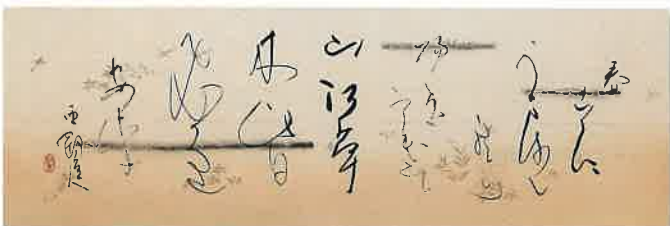
《春のゝに》



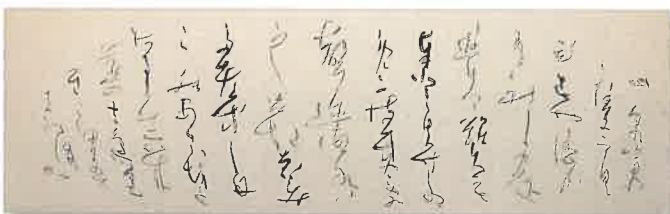
《このまもる》



《一花開天下春》



《春こゝに》



《このあした》



《古今和歌集 春の歌》



《よの中を》

高梁市歴史美術館 (高梁市文化交流館2階)

〒716-0043 岡山県高梁市原田北町1203-1 TEL(0866)21-0180

